

令和元年度(一社)埼玉精神神経科診療所協会事業報告

1. 埼精診と日精診の協同事業

- a. 市民講座 テーマ「妊娠・出産・子育てをめぐるこころの健康を考えるⅡ」 10/27
～あらゆる世代のこころの健康のために～お母さんと赤ちゃんを妊娠中から支える～
 - ・ 生地新先生、松田秀雄先生、小澤千恵先生、上牧勇先生
 - ・ 210名の参加があり前年度同様に非常に好評
 - ・ 来年度も子育て支援関連で準備
- b. 令和2年度地区協会事業計画書を日精診に申請
 - ・ 市民講座
 - ・ 児童青少年問題関連委員会
- c. 2019年度の日精診総会学術研究会（日精診埼玉大会）を開催 於：ラフレさいたま 6/22-23
テーマ：つなぐ～精神科診療所に出来ること～
 - ・ 実行委員会（24名） 前年度から計13回行った
 - ・ プログラムは、特別講演2、記念講演1、市民公開講座1、シンポジウム8、ワークショップ4と多数企画・実施した
 - ・ メーカーとの共催セミナーが14セッション
 - ・ 参加者は2日間で646人、初日から大盛況で医師以外の参加も多数
 - ・ 内容も好評
 - ・ 日精診ジャーナル埼玉大会号への編集協力、大会一年以内に発行の見込
 - ・ 赤字は出なかった

2. 埼精診の事業

- a. 6/30 定時総会（法人第7回）
 - ・ 正会員数86名出席67名（うち、委任状出席26名、書面議決書13名）
 - ・ 監査報告の上平成30年度決算を承認
 - ・ 役員を選任（敬称略） 理事11名（飯島毅、大山美香子、木納賢、坂井俊之、佐藤順恒、佐藤寛、七条敏明、田井良輔、東宮範周、長根亜紀子、山崎茂樹）、監事3名（近藤威史、津島豊美、昼間洋平）
 - ・ 平成30年度事業報告、令和元年度事業計画・予算が理事会より報告
 - ・ 講演 田代 巖 先生「忘れることのできない自殺症例」
 - ・ 例会
- b. セミナー・例会
 - ①7/27 イブニング 講演「うつ病治療におけるリカバリー・ギャップを考える
～外来の10分間で我々は何ができるのか～」
菊地 俊暁 先生（慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室 助教）
 - ②9/28 イブニング 講演「精神科医が見逃し易いてんかん発作」
加藤 邦夫 先生（もりの緑メンタルクリニック院長）
 - ③1/18 イブニング 講演「間違いだらけの不眠症治療～眠れる治療からやめられる治療へ～」
上田 均 先生（もりおか心のクリニック 院長）
 - ④3/29 ランチョン （中止）
- c. 委員会
 - ① 児童青少年問題関連委員会（9名、佐藤順恒委員長） 7/14、9/26、12/19、3/19（中止）
 - ② 自殺予防対策委員会（6名、飯島委員長） 12/28

- ・日精診埼玉大会 シンポジウム「精神科診療所における自殺対策～過労死自殺問題も含めた紛争化防止のために～」の企画執行

③ 産業メンタルヘルス関連委員会（5名、坂井委員長） 11/30

- ・11/30 研究会「働く人のうつ病と復職支援の実際～クリニックにおけるリワークの取り組みと工夫から～」横山 太範先生（さっぽろ駅前クリニック院長）

④ 救急関連委員会（7名、七条委員長）

⑤ 依存症関連委員会（2名、山崎委員長）

- ・日精診埼玉大会にて、シンポジウム「ギャンブル依存症医療における精神科診療所の役割」を企画執行

⑥ デイケア委員会（6名、山崎委員長）

d. メンタルクリニックマップの作成・配布（11月現在） No.と院長名を入れた

e. 会誌「さいせいしん 2020年度」制作

- ・編集委員の東宮先生を中心に編集

f. 埼精診のホームページ、メーリングリストの充実

g. 令和2年度の総会の準備 6月29日(日)

3. 埼精診の組織強化、会員拡大（敬称略）

a. 役員選挙 前年度に終了（→2. 埼精診の事業a）

b. 理事会 5/9、6/30、9/12、11/14、R2.1/19、3/5（メーリングリスト決議）

c. 拡大三役会 4/11、8/8、10/10、12/12、R2.2/13、3/12

d. 財政会議

e. 埼精診の運営マニュアル 田井理事が表彰業務マニュアルを作成。その他校正や改訂。

f. 事務局の体制 事務員として大崎さんの他に児玉さんが加わった

g. 会員への情報提供の充実

- ・理事会議事録を作成・送付（メールも利用）
- ・例会資料の送付
- ・FAX ニュース 4/15、5/14、7/30、3/13、3/24

h. コンプライアンスの順守 理事会・例会で議論や呼び掛け

i. 「入会へのお誘い」パンフ

j. 会員の異動 H31.3/31 現在 正会員 86名、準会員 5名

- ① 正会員入会 内田 里華 つむぎ診療所（秩父市）
佐久間 将之 サクマこころのクリニック（川越市）
松本 建二 北戸田駅前松本クリニック（さいたま市南区）
喜多 映介 浦和すずのきクリニック（さいたま市桜区）
中島 茂雄 あさか心のクリニック（朝霞市）
吉川 信一郎 つむぎ診療所（秩父市）
- ② 準会員入会 内田里華（種別変更）
- ③ 名誉会員入会 なし
- ④ 退会 小野原篤 浦和すずのきクリニック（さいたま市桜区）
武田 真一ふじみ野駅前メンタルクリニック（富士見市）
- ⑤ 管理医師交代 浦和すずのきクリニック（さいたま市桜区）
小野原 篤 退会→喜多 映介 入会
つむぎ診療所（秩父市）
内田里華 準会員に変更→吉川信一郎 入会

4. 日精診の関連

- a. 定期総会と学術研究会 埼玉大会 (1. c.)
- b. 日精診チーム医療・地域リハビリ研修会九州大会 10/12-13(日)
- c. 大震災の現地支援 埼玉精診は5月に担当
- d. 地区会長会(災害支援対策全国会議) 10/20
- e. 選挙管理委員会 大山美香子先生が委員長
- f. 自殺対策プロジェクトチーム 里村先生
 - ・講演会「思春期の自殺・自傷にどう関わるか-学校とSNSの実態から-」 R2.2/24 (中止)
- g. 依存症対策プロジェクトチーム 埼玉精診に委員推薦の依頼有 比嘉・山崎先生を推薦
 - ・日精診依存症治療アンケート
 - ・講演会「精神科診療所のできる依存症治療のエッセンス」 R2.1/26
- h. 障害年金認定医
- i. ブックレット日精診 (R2.2 発行) 作成協力
特集「精神疾患のある人の妊娠・出産・授乳に対する精神科医の仕事」

5. 埼玉県の行政

- a. 埼玉県精神保健福祉審議会 湯澤顧問が委員長。佐藤会長が委員に就任。 R2.2/5
- b. 埼玉県自立支援協議会 精神障害者地域移行支援部会 9/11、R2.2/19
- c. 救急輪番診療所事業
 - ・ 37 診療所
 - ・ 計 240 日。依頼・相談 8 件、うち受診 4 件、措置診察 17 件。
 - ・ 精神科救急医療システム運営会議 5/22、10/23、R.2.1/22
 - ・ 精神科救急医療システム連絡調整委員会 5/22、10/23、R.2.1/22
- d. 連休時の本鑑定のための指定医待機事業
15名の先生が参画 15日間で5日間出動、6件の措置診察
- e. 輪番外の休日の日中救急待機
GW5日間、年末年始5日間。
- f. 精神科病院等実地指導及び措置入院者等実地審査における精神保健指定医
恵、小原、川瀬の各先生を推薦
- g. 学校・地域保健連携推進事業に相談医派遣(教育委員会) 理事中心に8診療所
- h. 埼玉県いじめ問題調査審議会(教育委員会)
県医師会より委員の推薦依頼、佐藤寛先生(さとうメンタルクリニック)を推薦
- i. 埼玉県教職員共済組合のメンタルヘルス相談診療所
県より推薦依頼、前年度担当の10診療所を継続して推薦
- j. 県教職員健康審査会 竹林先生を推薦
- k. 精神疾患による休職者等への支援に関する情報交換会(教育局) 11/7
- l. 精神保健福祉手帳・自立支援医療(精神通院)判定委員会委員(H30・R元年度)
県立精神保健福祉センターより依頼、佐藤順恒先生と山口須美子先生
- m. 福祉サービス利用援助事業契約締結審査会委員の推薦(R元.10月から2年間)
社会福祉協議会より依頼、佐藤順恒先生
- n. 埼玉県公安委員会指定医師(H29.6月から5年間)
- o. 埼玉県災害派遣精神医療チーム(DPAT)連絡調整会議) 5/22
- p. 埼玉県の医療観察制度 大山先生
 - ・医療観察制度運営連絡協議会 R2.1/22
 - ・医療観察法病棟の外部評価会議 9/10、R2.3(書面決議)

- ・心神喪失者等医療観察法関係研究協議会 R2.1/31
- q. 埼玉県アルコール健康障害対策推進計画
- r. アルコール関連問題啓発フォーラム in 埼玉 11/21
- s. 依存症治療拠点機関主催研修会 12/16
- t. 埼玉犯罪被害者援助センター 理事会：定例年4回、臨時1回
理事に大山先生を推薦
- u. 性犯罪被害者の精神科受診への埼玉県の助成
- v. 県の防犯・交通安全課（アイリスホットライン）より、埼玉精診会員の診療所への書類送付
ストーカー加害者に対する精神医学的・心理学的アプローチに関する地域医療等との連携施策
「ストーカー加害者に対する精神医学的治療等に関する覚書」を埼玉精協・県立精神医療センター・県警本部と締結。
- w. 埼玉県婦人相談センター（さいたま市）嘱託医師
県より推薦依頼あり、長根先生と大山先生を推薦
- x. 埼玉県医師会自殺防止対策検討委員会 7/25、11/21
2/20 自殺対策従事者人材養成研修会 「妊産婦のメンタルヘルスケアと自殺予防対策について」
鈴木利人順大教授、佐野信也防医大教授
- y. 埼玉県精神保健福祉事業功労者表彰（県知事表彰）
津島豊美先生を推薦
田井理事が表彰関連の詳しいマニュアルを作成
- z. 埼玉県立精神医療センター地方独立行政法人化（令和3年度予定）
埼玉県立精神医療センター政策医療企画室長高橋司先生が来訪され理事会で概要説明 R2.1/9

6. さいたま市の行政

- a. 自殺対策医療連携事業（GPE ネット） 埼玉精診の15診療所が参加
自殺対策医療連携事業連絡調整会議 7/4、R2.3/5（中止）
- b. 精神医療審査会

7. 関連団体

- a. 埼玉精協、精神神経科医会
 - ・ 精神神経科医会 定期総会 6/25 臨時総会 R2.2/4 学術講演会 6/25、9/3、R2.3（中止）
 - ・ 埼玉精協・日精協埼玉県支部・埼玉県精神神経科医会の「合同忘年会」 12/3
- b. 埼玉県医師会 自殺防止対策検討委員会 7/25、11/21、R2.2/20
・ R2.2/20 自殺対策従事者人材養成研修会「妊産婦のメンタルヘルスケアと自殺予防対策について」
- c. 埼玉県精神保健福祉協会 6/15 定時総会
- d. 埼玉県精神医療懇話会 8/29
- e. 精神神経学会 学術集会 6/20-22 新潟

8. その他

- a. 厚生労働科学研究費補助金 検討会議（佐藤寛理事）8/31
- b. 首都圏精神科懇話会 パレス大宮 R2.1/26
- c. 山内俊雄先生の叙勲祝（埼玉精協、埼玉精診、埼玉県精神保健福祉協会）R2.3/28→R2.7/12に延期
→R3年度に再延期